



## 令和4年度第2回神奈川県保健医療計画推進会議 資料3

# 湘南西部地域における病床の取扱い

## 概要

- 東海大学大磯病院（中郡大磯町月京21番1号）の開設者から事業終了の申出を受け、本県の病床の取扱いに係る手続きに基づき、湘南西部地区の地域医療構想調整会議で「当該病院が廃止になった場合の地域医療への影響」について意見を聴取した。
- この資料では、本事案のこれまでの経緯、本県の病床の取扱いに係る要綱上の整理、湘南西部地区の地域医療構想調整会議での意見聴取結果について説明する。

## 目次

- 1 本事案のこれまでの経緯
- 2 県要綱における病床の取扱い
- 3 協議スケジュール
- 4 湘南西部地区保健医療福祉推進会議（地域医療構想調整会議）の開催結果
- 5 湘南西部地区保健医療福祉推進会議での意見聴取結果
- 6 保健医療計画推進会議で意見を伺いたい事項

## 1 本事案のこれまでの経緯

| 日時        | 経緯   |
|-----------|--|
| 令和4年1月31日 | 学校法人東海大学が「医学部附属大磯病院（許可病床数：312床）の事業終了及び事業継承について」公表 …（別紙1） |
| 同年2月25日   | 学校法人東海大学から神奈川県知事宛て、医療法人徳洲会への事業継承について申出 …（別紙2）            |
| 同年3月2日    | 大磯・二宮町長から神奈川県知事宛て、病院継続についての要望 …（別紙3）                     |
| 同年3月9日    | 令和3年度第3回保健医療計画推進会議にて、東海大学大磯病院の病床の取扱いに関し、今後の調整の進め方について承認  |
| 同年9月5日    | 令和4年度第1回湘南西部地区保健医療福祉推進会議（地域医療構想調整会議）で意見を聴取               |

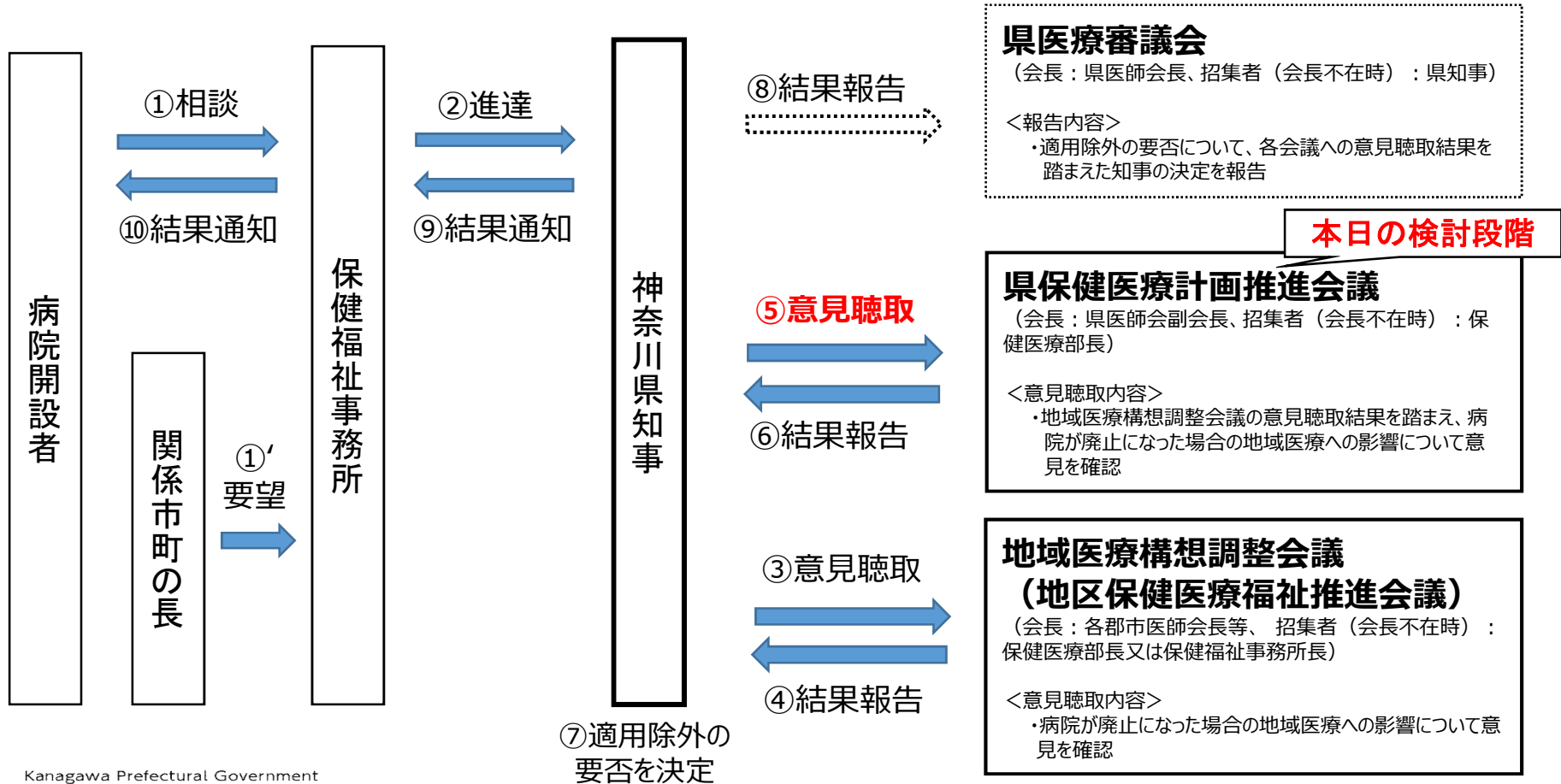
## 2 県要綱における病床の取扱い

- 本県では、「病院等の開設等に関する指導要綱」において、病床の取扱いについて次のとおり整理している。

| 病院等の開設等に関する指導要綱上の整理 |  |
|---------------------|--|
| 原則                  | <ul style="list-style-type: none"><li>・病院が廃止された場合、病床は返上</li><li>・当該地域の既存病床数が基準病床数を上回る病床整備は不可</li></ul>   |
| 適用除外                | <ul style="list-style-type: none"><li>・「病院等の開設者の倒産、死亡、医療法人化、親族への継承等により当該病院等の開設者が変更される場合であって、病院等の運営が継続しており、かつ当該病院等の開設場所の変更、病床数の増加が伴わないとき」には、事前協議を要しない。<br/>(=適用除外)</li><li>・ただし、医療機関としての役割や機能を大きく変更する場合は、地域医療構想調整会議へ事前に説明し、意見を聴く。</li></ul> |

- なお、**適用除外の要否は、病院が廃止になった場合の地域医療への影響等について地域医療構想調整会議及び保健医療計画推進会議に意見を聴いた上で、知事が決定している。**

## 【参考】適用除外の要否に係る協議の流れ（県所管域）



### 3 協議スケジュール（予定）

| 時期               | 内容   |
|------------------|--|
| 令和4年9月5日<br>（済み） | 令和4年度第1回湘南西部地区保健医療福祉推進会議において意見聴取〔協議の流れ:③〕              |
| 同年9月26日<br>（本日）  | 上記意見聴取の結果を取りまとめの上、令和4年度第2回県保健医療計画推進会議において意見聴取〔協議の流れ:⑤〕 |
| 同年10月            | 令和4年度第2回県保健医療計画推進会議の結果を踏まえて、適用除外の要否について知事が決定〔協議の流れ:⑦〕  |
| 同年10月14日         | 令和4年度第1回県医療審議会へ結果を報告〔協議の流れ:⑧〕                          |
| 同年11月上旬          | 結果について、病院開設者へ通知〔協議の流れ:⑨⑩〕                              |

## 4 湘南西部地区保健医療福祉推進会議の開催結果

- 令和4年度第1回湘南西部地区保健医療福祉推進会議（地域医療構想調整会議）
- 開催日：令和4年9月5日（月）
- 出席委員：久保田会長ほか27名
- 意見聴取内容：東海大学大磯病院が廃止になった場合の地域医療への影響について



# 東海大学大磯病院の概要

令和4年9月5日開催  
 湘南西部地区保健医療福祉推進会議(資料)より

## ○ 東海大学大磯病院の概要 (令和3年7月1日現在。病床機能報告に基づき作成。)

|                 |   |       |      |     |     |     |      |
|-----------------|---|-------|------|-----|-----|-----|------|
| 所在地             | 神奈川県中郡大磯町月京21番1号  |       |      |     |     |     |      |
| 医療機関の現状         |   |       |      |     |     |     |      |
| 令和3年度<br>病床機能報告 |   | 高度急性期 | 急性期  | 回復期 | 慢性期 | 休棟中 | 計    |
|                 | 許可病床数   | 8床    | 279床 | 床   | 床   | 25床 | 312床 |
|                 | 稼働病床数   | 8床    | 279床 | 床   | 床   | 床   | 287床 |
| 診療科目            | 内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、外科、呼吸器外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、精神科、小児科、皮膚科、婦人科、眼科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、歯科口腔外科、麻酔科、脳神経内科、腎内分泌代謝内科、腎泌尿器科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科 計23科 |       |      |     |     |     |      |
| 指定・届出等の状況       | 救急病院(告示・輪番)   |       |      |     |     |     |      |
| 特徴              | 中郡(大磯町・二宮町)で唯一の入院病床を持つ医療機関、救急告示医療機関、大学の付属病院、産科は行っていない   |       |      |     |     |     |      |

※ 新型コロナウイルス感染症への対応にあたり、神奈川モデル認定医療機関として陽性患者の受入れを行っていること等から、現時点の実際の稼働病床は病床機能報告上の病床数と異なる

## ○ 東海大学大磯病院の現況

| 病棟名 | 許可病床数 | 病床機能報告<br>(令和3年7月) |    | 現状の病床稼働の状況<br>(令和4年4月時点) |             |                    | 備考 |           |
|-----|-------|--------------------|----|--------------------------|-------------|--------------------|----|-----------|
|     |       |                    | 休床 |                          | コロナ<br>対応病床 | コロナ<br>対応に<br>伴う休床 |    | その他<br>休床 |
| 2 A | 25    | —                  | 25 | —                        | —           | —                  | 25 | * 1       |
| 2 C | 32    | 32                 | —  | —                        | 27          | 5                  | —  |           |
| 3 A | 47    | 47                 | —  | 47                       | —           | —                  | —  |           |
| 3 B | 51    | 51                 | —  | —                        | —           | —                  | 51 | * 2       |
| 3 C | 42    | 42                 | —  | —                        | 25          | 17                 | —  |           |
| 4 F | 60    | 60                 | —  | —                        | —           | 60                 | —  |           |
| 4 C | 8     | 8                  | —  | —                        | —           | —                  | 8  | * 2       |
| 5 A | 47    | 47                 | —  | 47                       | —           | —                  | —  |           |
| 計   | 312   | 287                | 25 | 94                       | 52          | 82                 | 84 |           |
|     |       | 312                |    | 312                      |             |                    |    |           |

\* 1 2013年3月、2A病棟(25床)の休床届を提出

\* 2 2022年4月、看護師の休職・離職の急増に対応することから、3B病棟(51床)、4C病棟(8床)を一時休床

## ○ 事業継承先等

- (1) 継承先  
 医療法人徳洲会
- (2) 継承時期  
 2023年3月1日(予定)

## ○ 継承の要件

- (1) 診療体制(診療科目)について  
 現在の診療科目(23科)診療体制を  
 継続
- (2) 入院体制について  
 診療体制(312床)を継続する。  
 当初の半年間程度、94床運用、  
 その後速やかにフル稼働予定。

[入院基本料、施設基準取得計画]

|       | 急性期       | 急性期      | 高度急性期    | 合計  |
|-------|-----------|----------|----------|-----|
|       | 10 : 1 看護 | 7 : 1 看護 | 4 : 1 看護 |     |
| 事業継承時 | 94        |          | 0        | 94  |
| 半年後   | 94        |          | 8        | 102 |
| 1年後   |           | 145      | 8        | 153 |
| 1年半後  |           | 205      | 8        | 213 |
| 2年後   |           | 304      | 8        | 312 |

# 中郡（大磯町・二宮町）作成資料

令和4年9月5日開催  
湘南西部地区保健医療福祉推進会議(資料)より

## ○ 救急医療体制への影響

東海大学大磯病院は中郡(大磯町・二宮町)での救急告示病院であり、中郡(大磯町・二宮町)の夜間一次救急医療の受け入れ、また平塚市、中郡(大磯町、二宮町)の広域二次救急医療についても受け入れしており、多くの患者が救急医療を受けている実績があり、東海大学大磯病院が廃院となると、他の病院への負担が増加し、地域の救急医療体制への影響が避けられない状況となる。

また、同病院は中郡(大磯町・二宮町)で唯一の救急病院であり、廃院となった場合は、隣接市である平塚市内の救急病院へ患者を救急搬送しなければならず、救急車での搬送距離や時間が延びることで、一つの救急に係る所要時間が増大し、救急車の稼働率等に大きな影響が発生し円滑な救急活動業務の運営が困難となる。

### 令和3年度 救急搬送医療機関の実績

#### 大磯町

| 医療機関名       | 転院搬送人数 | それ以外の搬送人数 | 搬送人数計 | 構成比    |
|-------------|--------|-----------|-------|--------|
| 東海大学大磯病院    | 3      | 347       | 350   | 23.21% |
| 平塚市民病院      | 23     | 679       | 702   | 46.55% |
| 平塚共済病院      | 5      | 297       | 302   | 20.03% |
| 東海大学医学部付属病院 | 83     | 31        | 114   | 7.56%  |
| その他の医療機関    | 7      | 33        | 40    | 2.65%  |

#### 二宮町

| 医療機関名     | 転院搬送人数 | それ以外の搬送人数 | 搬送人数計 | 構成比    |
|-----------|--------|-----------|-------|--------|
| 東海大学大磯病院  | 17     | 461       | 478   | 34.41% |
| 平塚市民病院    | 11     | 491       | 502   | 36.14% |
| 平塚共済病院    | 6      | 257       | 263   | 18.93% |
| 済生会湘南平塚病院 | 0      | 4         | 4     | 0.29%  |
| その他の医療機関  | 11     | 131       | 142   | 10.22% |

《大磯・二宮両町消防本部からの情報提供に基づき作成》

# 中郡（大磯町・二宮町）作成資料

令和4年9月5日開催  
湘南西部地区保健医療福祉推進会議(資料)より

## ○ 災害時医療体制への影響

東海大学大磯病院は、中郡(大磯町・二宮町)の各町と災害用医薬品等の備蓄に関する協定書を締結しており、災害時備蓄医療品の保管について行っている。

また、地震、風水害等による災害発生時には、各町の応急救護所からの要請により、患者受け入れをする後方支援病院として医療支援活動を行う協定を締結しており、災害時に備えて応急救護の訓練として、中郡(大磯町・二宮町)の2町と平塚保健福祉事務所を含め、日頃より連絡体制の確認を行っている。

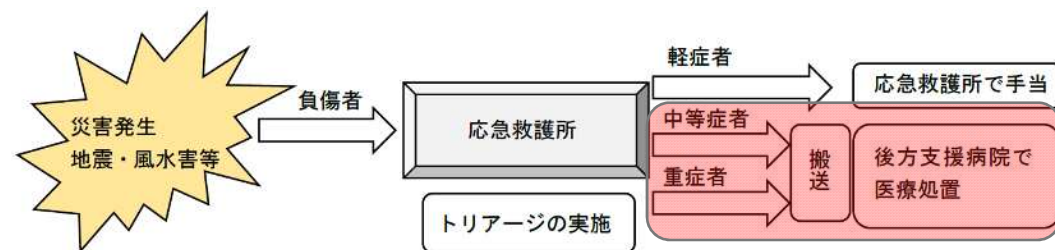
東海大学大磯病院が廃院となった場合には、病院で行う医療的な管理が必要となる災害時の備蓄医療品の保管が困難になることと、応急救護所から搬送された傷病者に対する医療処置を行う病院が中郡(大磯町・二宮町)から無くなり、災害時の医療体制について、大きな支障をきたすこととなる。

中郡における地震被害想定死傷者数(神奈川県西部地震を想定)

| 地域  | 中等症者数 | 軽症者数 |
|-----|-------|------|
| 二宮町 | 50    | 60   |
| 大磯町 | 20    | 30   |

《神奈川県地震被害想定調査報告書(概要版)資料より》

後方支援病院への搬送イメージ図



# 中郡（大磯町・二宮町）作成資料

令和4年9月5日開催  
湘南西部地区保健医療福祉推進会議(資料)より

## ○ 住民への影響

東海大学大磯病院は、昭和59年4月に開院し、以来38年の長きにわたり、中郡(大磯町・二宮町)の医療拠点として周辺住民から頼られ、親しまれてきた病院である。

中郡(大磯町・二宮町)で唯一、人工透析を含む多くの診療科目と病床を持っており、また夜間一次救急や広域二次救急医療などの救急医療を担っている総合的な病院であり、**廃院となった場合には中郡の地域内では多岐にわたる診療や入院を行える病院施設が無くなることとなり、中郡(大磯町、二宮町)の住民について、医療機関の空白地域が生まれ、隣接市の病院までに通院をしなければなくなり、医療を受ける住民に対し大変な支障が生じてくる。**

令和3年度 地域別受診者の実績

| 地域     | 外来患者数(延べ) |         | 入院患者数(延べ) |         |
|--------|-----------|---------|-----------|---------|
| 中郡計    | 89,753人   | 59.6%   | 17,779人   | 46.2%   |
| (二宮町)  | (42,793人) | (28.4%) | (9,075人)  | (23.6%) |
| (大磯町)  | (46,960人) | (31.2%) | (8,704人)  | (22.6%) |
| その他の地域 | 60,797人   | 40.4%   | 20,659人   | 53.8%   |
| 合計     | 150,550人  | 100.0%  | 38,438人   | 100.0%  |

《東海大学大磯病院からの情報提供に基づき作成》

## 5 湘南西部地区保健医療福祉推進会議での意見結果（…別紙4）

- 次の3点の事項を踏まえ、湘南西部地区保健医療福祉推進会議意見を取りまとめた。
  - ① 東海大学大磯病院は中郡地域の中で唯一の救急受入及び多岐にわたる診療や入院を受け入れることのできる総合的な病院として、地域医療の中心的な役割を担っていること。
  - ② 東海大学大磯病院は新型コロナウイルス感染症に早期から対応し、現在も神奈川モデル認定医療機関として、コロナ陽性患者の受入を行っていること。
  - ③ 東海大学大磯病院が廃止となった場合、地域医療への影響が大きいことから、医療提供の空白期間を生じさせない必要があること。

### 〔湘南西部地区保健医療福祉推進会議意見〕

原則どおり、東海大学大磯病院の廃止に伴って病床を返上した場合の地域医療への影響が大きいことから、病院等の開設等に関する指導要綱第7条に定める適用除外の案件としていただきたい。

## 6 保健医療計画推進会議で意見を伺いたい事項

- 適用除外の要否は、病院が廃止になった場合の地域医療への影響等について地域医療構想調整会議及び保健医療計画推進会議に意見を聴いた上で、知事が決定している。
- そこで、本事案について、**適用除外とすることの要否を知事が決定するに当たり、地域医療構想調整会議の意見を踏まえ、当該病院が廃止になった場合の地域医療への影響について**、委員の意見を伺いたい。



## 【参考】過去の事案における意見聴取結果

| 年月       | 医療機関名    | 主な意見(医療機関が廃止になった場合の影響について)  |
|----------|----------|---|
| 平成27年10月 | 浦賀病院     | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. <u>在宅療養連携体制の中心的な役割、横須賀市を含む広域救急医療体制の一翼を担う。</u></li> <li>2. 長きにわたり当該地域で医療提供<br/>→ 廃止された場合は、周辺住民に遠方への通院を強いることになるほか、<u>一部市域に病院の空白地域が生じる</u>こととなる。</li> </ol>  |
| 平成28年10月 | 横浜逋信病院   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 廃院→病床の再配分の場合<br/><u>全く別の地域に開設する病院への配分となる可能性があり</u>、横浜逋信病院が神奈川区の一般病床の約15%を占めていることを考えると、廃院は地域住民へ大きな影響がある。</li> </ol>  |
| 平成28年12月 | 川崎田園都市病院 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 閉院となった場合<br/>精神病床111床は再配分がなされず、療養病床194床 → 病床の再配分<br/>→ <u>別の場所や機能の病床となる可能性があり、地域住民へ大きな影響がある。</u></li> <li>2. 市内の療養病床の利用率が90%を超えている<br/>→ <u>現在入院中の患者を地域医療機関で受け入れることは困難</u><br/>→ <u>患者やその家族が多大な不利益が想定</u></li> </ol>  |
| 同上       | 横浜田園都市病院 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 閉院となった場合<br/>→ 周辺の療養病床の病床稼働率が90%を超えるような状況<br/>→ <u>横浜田園都市病院の患者を地域医療機関で受け入れることは困難</u><br/>→ 患者が転院できず、患者やその家族が多大な不利益を被ることが想定される。</li> <li>2. 長期療養が必要な患者の受け入れができなくなり、急性期病院からの転院が難しくなる<br/>→ <u>急性期病院内に急性期での対応が不要な患者が増加</u><br/>→ 本来急性期病院が担うべき救急入院への対応が難しくなる</li> </ol> |

## 【参考】過去の事案における当時の病床状況

### 過去の事案

| 時期       | 医療機関名        | 二次医療圏  | 病床数                             | 基準病床数<br>(H25：第6次計画時) | 既存病床数<br>(協議時点) | 過不足<br>病床数 |
|----------|--------------|--------|---------------------------------|-----------------------|-----------------|------------|
| 平成27年10月 | 浦賀病院         | 横須賀・三浦 | 合計 99床<br>・一般 60床<br>・療養 39床    | 5,334                 | 5,311           | △23        |
| 平成28年10月 | 横浜逡信病院       | 横浜北部   | 一般 93床                          | 8,726                 | 8,234           | △492       |
| 平成28年12月 | 川崎田園<br>都市病院 | 川崎北部   | 合計 305床<br>・療養 194床<br>・精神 111床 | 4,353                 | 4,170           | △183       |
| 同上       | 横浜田園<br>都市病院 | 横浜北部   | 療養 375床                         | 8,726                 | 8,234           | △492       |

### 今回の事案（湘南西部地域：令和4年4月1日時点）

| 時期   | 医療機関名        | 二次医療圏 | 病床数     | 基準病床数<br>(H30：第7次計画時) | 既存病床数<br>(R4.4月) | 過不足<br>病床数 |
|------|--------------|-------|---------|-----------------------|------------------|------------|
| 令和4年 | 東海大学<br>大磯病院 | 湘南西部  | 一般 312床 | 4,635                 | 4,628            | △7         |

## 【参考】湘南西部地区における病床の状況

湘南西部は、高度急性期が過剰であり、急性期・慢性期が不足している。

### 湘南西部地区全体

|       | 病床機能報告<br>(R3. 7. 1) | 2025年の<br>必要病床数 | 差    |
|-------|----------------------|-----------------|------|
| 高度急性期 | 1, 160 (25%)         | 752 (14%)       | 408  |
| 急性期   | 1, 591 (34%)         | 2, 140 (39%)    | △549 |
| 回復期   | 551 (12%)            | 1, 404 (26%)    | △853 |
| 慢性期   | 1, 220 (26%)         | 1, 205 (22%)    | 15   |
| 休棟中等  | 129 (3%)             | — (—%)          | 129  |
| 合計    | 4, 651 (100%)        | 5, 501 (100%)   | △850 |

### 東海大学大磯病院

|       | 病床機能報告<br>(R3. 7. 1) |
|-------|----------------------|
| 高度急性期 | 8 (25%)              |
| 急性期   | 279 (34%)            |
| 回復期   | — (12%)              |
| 慢性期   | — (26%)              |
| 休棟中等  | 25 (3%)              |
| 合計    | 312 (100%)           |

# 医学部附属大磯病院の事業終了及び事業継承について (お知らせ)

ツイート

いいね! 234



2022年01月31日

学校法人東海大学は、2023年2月28日（火）をもって、東海大学医学部附属大磯病院（神奈川県中郡大磯町、以下「附属大磯病院」）の事業を終了することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

附属大磯病院は、本学医学部附属の4病院のうち3つ目の病院として、1984年4月に開設されました。以降、急性期医療から在宅医療との連携に至るまで広範囲にわたって、また地域における中核病院の一つとして、運営を継続してまいりました。しかし近年、少子高齢化と人口減少の進行など、地域における急性期医療を取り巻く環境が大きく変化するなか、今後、経営状況の好転が見込めないとの判断から、附属大磯病院の全事業を終了し、同じ二次医療圏内にある本学医学部附属病院（神奈川県伊勢原市）に、経営資源を集約することといたしました。

また、地域医療の継続性の観点から、2023年3月1日付で医療法人徳洲会（大阪府、理事長：安富祖久明、以下「徳洲会」）に附属大磯病院の事業を継承していただくことで、基本合意に達しましたことを、併せてお知らせいたします。

徳洲会による事業継承は官公庁による病床移動や各種許認可の承認が条件となりますが、承認が得られれば、徳洲会により現在地にて引き続き、地域医療への更なる貢献を目的とした新病院として運営されていくことになります。

新病院においても、原則として附属大磯病院の現行の診療体制は維持される計画であり、当面の間、本学からも外来、入院、健康診断等に複数名の常勤医師を派遣する予定です。本学では患者様にこれまで通り安心して受診いただけるよう、引き続き徳洲会との調整を継続してまいります。なお、本件に係る進捗は随時お知らせしてまいります。準備が整い次第、患者様を対象とした新病院に関する説明会の開催を予定しております。

- ・事業継承対象 : 東海大学医学部附属大磯病院
- ・継承元 : 学校法人東海大学
- ・継承先 : 医療法人徳洲会
- ・新病院開設日 : 2023年3月1日（予定）※官公庁による各種許認可の承認が条件
- ・新病院名 : 未定
- ・所在地 : 神奈川県中郡大磯町月京 21-1

以上

## ■本件に関する問い合わせ先

東海大学伊勢原校舎・附属病院本部

伊勢原経営企画室：原・中村

Tel. 0463-93-1121（代表）

Email. i-kikaku@tsc.u-tokai.ac.jp

[一覧へ戻る](#)

令和4年2月25日

神奈川県知事 黒岩 祐治 殿

学校法人東海大学  
理事長 松前 義昭 印



東海大学大磯病院の事業継承について

学校法人東海大学は、近年の少子高齢化と人口減少の進行など、地域における急性期医療を取り巻く環境が大きく変化するなか、今後、経営状況の好転が見込めないとの判断から、2023年2月28日（火）をもって、東海大学大磯病院（中郡大磯町）（以下「大磯病院」という。）の全事業を終了し、東海大学医学部付属病院（伊勢原市）に診療機能を集約することといたしました。

また、地域医療の継続性の観点から、2023年3月1日付で医療法人徳洲会（大阪府）（以下「徳洲会」という。）に大磯病院の事業を継承していただくことで基本合意に達しました。

新病院においても、別紙のとおり原則として大磯病院の現行の診療体制は維持される計画であり、患者様にはこれまで通り受診いただけるよう徳洲会との調整を進めてまいります。

つきましては、大磯病院の事業終了及び事業継承に係る神奈川県所管の手続等について、よろしくお取り計らいくださるようお願いいたします。

本件に関する問い合わせ先

（所属）東海大学大磯病院

（氏名）事務部事務課 笠原 勝幸

（電話）0463-72-3211（代表）

（メール）[kk082258@tsc.u-tokai.ac.jp](mailto:kk082258@tsc.u-tokai.ac.jp)



(別紙)

|         | 現 行  | 事業承継後（計画）                |
|---------|--|--------------------------|
| 開設者     | 学校法人東海大学   | 医療法人徳洲会                  |
| 名称      | 東海大学大磯病院<br>[2023年2月28日 事業終了予定]  | (未定)<br>[2023年3月1日 開設予定] |
| 所在地     | 中郡大磯町21-1  | 中郡大磯町21-1                |
| 病床数(種別) | 312床(一般病床)   | 312床(一般病床)               |
| 医療機能    | 高度急性期 8床<br>急性期 304床<br>回復期 0床<br>慢性期 0床<br>休床 0床  | 同左                       |
| 診療科     | 内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、外科、呼吸器外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、精神科、小児科、皮膚科、婦人科、眼科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、歯科口腔外科、麻酔科、脳神経内科、腎内分泌代謝内科、腎泌尿器科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科 計23科          | 同左                       |
| 職員数     | 医師 50人<br>看護師 162人<br>医療技術職75人<br>事務職員 14人<br>その他 59人(臨時職員)  | 同左                       |
| 主な構造設備  | 手術室、臨床検査施設、エックス線装置、調剤所、給食施設、機能訓練室、談話室、食堂、浴室、化学・細菌及び病理の検査施設、病理解剖室、研究室、講義室、図書室、医薬品情報管理室、患者輸送用自動車、CTスキャン、血管連続撮影装置、MRI、スプリンクラー、自家発電装置、滅菌装置(オートクレーブ等) | 同左                       |
| その他     | 救急病院(告示・輪番)  | 救急病院(告示・輪番)              |

※事業継承後も変更がない場合、右欄には「(同左)」と記載してください。

令和4年3月2日

神奈川県知事 黒岩祐治様

大磯町長 中崎久雄



二宮町長 村田邦子



東海大学大磯病院の医療法人徳洲会への事業継承について（要望）

早春の候、貴職におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より当町の行政運営につきましては、多人なご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記の件について、令和4年1月31日に学校法人東海大学から大磯病院（以下「同病院」という。）の事業終了及び医療法人徳洲会への事業継承が合意された旨、報告を受けたところです。同病院の単純廃院という最悪の事態は回避できる見込みとなったものの、現在の入・通院患者や地域住民にとっては、確実に合意が履行され、質の高い地域医療が継続されることはもちろん、新病院の開院までの間であっても医療が途切れることなく受けられるよう、患者・地域住民の立場に立った手続きを進めていただくことが極めて重要な課題であると認識しています。

つきましては、県におかれては、地域医療体制確保の観点から、同病院の医療法人徳洲会への確実な事業継承をしっかりと支援するとともに、新病院開院までの間、地域医療に空白期間の生ずることのない円滑な事業継承手続きに努めていただくよう、特段の御配慮をいただきますよう要望します。



平保福第 1351 号  
令和 4 年 9 月 15 日

医療課長 殿

平塚保健福祉事務所長

湘南西部地域における病床の取扱いについて（報告）

このことについて、令和 4 年 9 月 5 日に開催された第 1 回湘南西部  
地区保健医療福祉推進会議の意見等を別紙のとおり報告します。

問合せ先

企画調整課 佐藤

電話 0463(32)0130 内線 221



# 湘南西部地域における病床の取扱いに係る意見

湘南西部地区保健医療福祉推進会議

会長 久保田 亘

## 1 二次保健医療圏名

湘南西部

## 2 地区推進会議名

湘南西部地区保健医療福祉推進会議

## 3 開催日時等

(1) 開催日時 令和4年9月5日(月)午後6時30分～同8時25分

(2) 開催場所 web開催

(3) 出席委員 委員29名中 28名出席

(代理出席 1名を含む。「出席者名簿(別添)」のとおり。)

## 4 当推進会議意見

当推進会議において東海大学大磯病院の廃止に伴う病床の取扱いについて協議した結果、大磯・二宮両町の意向も踏まえ、「原則どおり、病床を返上した場合の地域医療への影響が大きいことから、病院等の開設等に関する指導要綱第7条に定める適用除外の案件としていただきたい。」とする旨を決定した。

## 5 推進会議における協議概要

協議に当たり、県からこれまでの経緯及び病床の取扱い等について、大磯・二宮両町から東海大学大磯病院の廃止による地域医療への影響について、それぞれ説明があった。

また、学校法人東海大学から東海大学大磯病院の事業継承について、現在の稼働病床である約90床から段階的に病床数を稼働することについて説明があり、大磯・二宮両町から重ねて、地域に病院が存続していくことが重要であるとの見解が示された。

以上を踏まえて当推進会議において協議したところ、次の3点の事項を踏まえ、「4 当推進会議意見」のとおり意見を取りまとめた。

- (1) 東海大学大磯病院は中郡の中で唯一の救急受入及び多岐にわたる診療や入院を受け入れることのできる総合的な病院として、地域医療の中心的な役割を担っていること。
- (2) 東海大学大磯病院は新型コロナ感染症に早期から対応し、現在も神奈川モデル認定医療機関として、コロナ陽性患者の受入を行っていること。
- (3) 東海大学大磯病院が廃止となった場合、地域医療への影響が大きいことから、医療提供の空白期間を生じさせない必要があること。

以上

湘南西部地区保健医療福祉推進会議 委員等名簿

|    | 所 属 ・ 職                | 氏 名    | 備 考                |
|----|------------------------|--------|--------------------|
| 1  | (一社)平塚市医師会会長           | 久保田 亘  |                    |
| 2  | (一社)秦野伊勢原医師会会長         | 関野 高弘  |                    |
| 3  | (一社)中郡医師会会長            | 竹末 良三  |                    |
| 4  | (公社)神奈川県医師会 理事         | 小松 幹一郎 |                    |
| 5  | (公社)神奈川県医師会 理事         | 高井 昌彦  |                    |
| 6  | (一社)平塚歯科医師会会長          | 簗島 利文  |                    |
| 7  | (一社)秦野伊勢原歯科医師会会長       | 井上 泰   |                    |
| 8  | (公社)平塚中郡薬剤師会会長         | 今井 裕久  |                    |
| 9  | NPO法人秦野市薬剤師会会長         | 大島 正   |                    |
| 10 | (一社)伊勢原市薬剤師会会長         | 高橋 良二  |                    |
| 11 | 湘南西部病院協会会長             | 鈴木 龍太  |                    |
| 12 | 東海大学医学部付属病院病院長         | 渡辺 雅彦  |                    |
| 13 | 平塚市民病院病院長              | 山田 健一朗 |                    |
| 14 | 伊勢原協同病院病院長             | 鎌田 修博  |                    |
| 15 | 平塚共済病院病院長              | 稲瀬 直彦  |                    |
| 16 | 高根台病院病院長               | 田邊 享史  |                    |
| 17 | (公社)神奈川県看護協会小田原支部      | 小澤 美紀  |                    |
| 18 | (公社)神奈川県看護協会湘南支部       | 山岡 澄代  |                    |
| 19 | 全国健康保険協会神奈川支部レセプトグループ長 | 望月 弘也  |                    |
| 20 | 健康保険組合連合会神奈川連合会 理事     | 綾部 清昭  |                    |
| 21 | (社福)平塚市社会福祉協議会会長       | 木川 康雄  |                    |
| 22 | (社福)秦野市社会福祉協議会会長       | 藤村 和静  | 欠席                 |
| 23 | 平塚市健康・子ども部長            | 重田 昌巳  | 代理出席<br>健康課長 磯部 達男 |
| 24 | 秦野市子ども健康部長             | 梶山 孝夫  |                    |
| 25 | 伊勢原市健康づくり担当部長          | 高橋 健一  |                    |
| 26 | 大磯町町民福祉部長              | 瀬戸 克彦  |                    |
| 27 | 二宮町健康福祉部長              | 松本 幸生  |                    |
| 28 | 平塚保健福祉事務所長             | 長岡 正   |                    |
| 29 | 平塚保健福祉事務所秦野センター所長      | 重松 美智子 |                    |

【会議設置要綱第7条第2項の規定により出席を求めた関係者】

|           |                       |       |
|-----------|-----------------------|-------|
| 学校法人東海大学  | 病院本部本部長               | 飯田 政弘 |
| 同         | 病院本部副本部長              | 八木 憲司 |
| 同         | 病院本部病院運営企画室ゼネラルマネージャー | 原 義徳  |
| 同         | 病院本部病院運営企画室シニアマネージャー  | 中村 晃司 |
| 同         | 大磯病院病院長               | 島田 英雄 |
| 同         | 大磯病院ゼネラルマネージャー        | 原 一洋  |
| 同         | 大磯病院サブマネージャー          | 笠原 勝幸 |
| 医療法人徳洲会   | 最高顧問                  | 福島 安義 |
| 一般社団法人徳洲会 | 経営企画室室長               | 北口 浩孝 |
| 医療法人徳洲会   | 静岡徳洲会病院事務長            | 佐藤 篤  |
| 一般社団法人徳洲会 | 東京本部事務次長              | 塩崎 文彦 |